

# G

# GOVERNOR's



Rotary  
International  
District 2800  
2013-2014

## Monthly Letter



### ガバナー一月信



早朝の光影



国際ロータリー第2800地区【2013-2014年度】

ガバナー 新関 彌一郎 RI会長 ロン D. バートン  
RI理事 松宮 剛 RI理事 北 清治

# 「雑誌月間」に想う



2013-2014年度 ガバナー 新関彌一郎

4月は「雑誌月間」です。ロータリーの雑誌とすれば、日本の『ロータリーの友』をはじめとして世界には30の地域の雑誌があり、R Iからは公式雑誌として「The Rotarian」が発行されています。各地域雑誌では、その発行地域のロータリークラブやロータリアンの活動を紹介し、また、「The Rotarian」から指定された記事が掲載されます。それぞれに興味深い記事が掲載されており、ロータリアンとして重要な雑誌なのです。

『ロータリーの友』を購読することはロータリアンの義務である、と私も公式訪問で皆さんにお話をしてきました。私がエレクト時代に国際協議会で経験したことですが、協議会では、R I会長エレクトから次年度のテーマと方針の話聞いたばかりは、ああしなければならぬ、こうしなければならぬというような指導めいた講義は一回も受けませんでした。そこで行われたことは、これまでの各地で活躍したロータリアンの経験談、奉仕の実践例、それぞれのロータリー感の発表など、ひたすら、活動の報告、実践例などの話ばかりを聞かされて帰ってきたのです。

帰国して、『ロータリーの友』を見て気が付きました。『ロータリーの友』は、まさに、私が経験をした国際協議会そのものなのだと思っただけです。『友』を読めば各地でのロータリークラブの活動のすべてがわかる、様々な事例やロータリー感が発表されているではありませんか。

横組みは、世界中の活躍するロータリアンの情報が掲載されており、縦組は日本各地の催し、日本のロータリアンの考えや趣味にまで至り、全体として、幅広い見識を得るに誠にふさわしい雑誌であろうと思います。

少し、日本の『ロータリーの友』の歴史をひも解けば、その創刊は戦後、1953年1月だそうです。前年の1952年に戦後復活、新設されたクラブが増えて、2地区に分割されることになり、日本全国のロータリアンやロータリークラブを結び付けるものとして、新しい雑誌の創刊が提案され『ロータリーの友』が誕生したということです。（ロータリーの友2012年4月号より）。まさにロータリアンの『絆』としての登場だったのです。

今、それぞれの地区には『ロータリーの友』委員がいます。自分の地区の情報を集め、『友』の誌面づくりに協力してくれています。第2800地区では、鞍掛彰秀氏（天童東RC）が熱心に委員を務めてくれています。原稿を書いている本日も、東京での会議に出席してくれています。氏は「山形からももっと投稿をしてほしい」とよく言います。「写真は、ロータリアンの整列写真ではなく、子どもたちの笑顔あふれるものは掲載されやすいです。」とヒントをくれました。

皆さん、この「雑誌月間」を機に、『ロータリーの友』を見直し、もっと活用していきましょう。クラブの雑誌委員の皆さんにもご協力をお願い致します。

# 県・ネットワークのボランティア団体との連携を報告

山形県が昨年8月に発足させた「やまがた避難者支援協働ネットワーク」に参加をしているボランティア団体に、単発的な避難者支援事業を企画するならば、第2800地区から助成をする旨、県のネットワーク担当の避難者支援室を通して呼びかけました。もちろん、事業を行うには近隣のロータリークラブとの共同事業とすることという条件を付けました。このことは1月18日に社会奉仕委員会を開催して決定し、2月末日を応募締切りとしました。

結果、応募は別表の通り12件。予算内での決定となりました。ボランティア団体からロータリークラブが指名されたもの、事務局からクラブへ共催、又は後援の依頼をしたものなど12件は、日頃の各団体の活動の延長線上のしっかりとした計画のもとに実施されようとしていると思われます。

共催、後援を理事会を開いて決定してくれた関係13クラブの皆さんには心から感謝を致します。事業開催に当たって、お顔出しを頂き、また一緒に活動することで、ボランティア団体のプロフェッショナルな奉仕の在り方を学び、さらに、結果的にはロータリー活動への理解、最終的にはロータリーの公共イメージ向上へつながっていけば大変結構なことと考えているところです。

県担当者は、マスコミへのPRもしていきたいとの考えもあるようで、これから5月末までの事業開催が注目されます。皆さんも楽しみにしてください。

## 「やまがた避難者支援協働ネットワーク」参加ボランティア団体事業と支援RC一覧表

番号	申請者	事業名	事業概要	実施場所	実施日	共催・後援 ロータリークラブ
1	特定非営利活動法人 山形ユナイテッドアスリートクラブ	オスカーフットサルクリニック	元日本代表フットサル監督の眞境名オスカー氏による避難児童向けフットサル教室の開催	山形市	4/20 (予定)	山形RC 後援
2	フクシマの子どもの未来を守る家	いつでもリフレッシュしに行ける「家」が鶴岡にあります。	放射能の悩みから離れ、自然の中でリフレッシュして元気になってもらうための保養イベントの開催	鶴岡市	5/5	鶴岡RC 共催
3	大曾根餅つき保存会	親子で健康“山形県産大豆・米を使った手作り味噌講座”と“山形のだし”と“人が杵と臼で搥いた本物の餅”のランチ交流会	3つのおいしい山形(味噌・餅・山形のだし)作りの体験とランチ交流会開催	山形市	4/24	山形中央RC 共催
4	特定非営利活動法人 子ども総合研究所	身体を動かす喜びを感じよう!“コーディネーショントレーニング親子体験会及び学ぶ会	考えながら身体を動かすことで様々な人や物とのやり取りを学ぶ「コーディネーショントレーニング」の体験会と講習会の開催	山形市	5月頃	山形イブニング 後援
5	にじ色キャンパス	子どもアートセラピー	子どもの本当の心理状態や親の悩みを絵や色を通して読み解き、自然で丁寧なカウンセリングを行うアートセラピーの開催	山形市	5/24	山形西RC 後援
6	山形県映画センター	フィルムに“え”を描こう！こども映画ワークショップ	描いた画を短編映画として映写機で投影して映画のしくみと楽しさを学ぶ子ども向けワークショップの開催	山形市	4月中旬～ 下旬	山形西RC 後援
7	小野川温泉豆もやし業組合	避難親子豆もやしの収穫体験と食する会	避難した親子と地域住民との交流のための豆もやしの生産体験と食事会の開催	米沢市	3/30	米沢RC 後援
8	山形避難者母の会	避難ママ家族をつなぐ、FUKU×FUKUお花見の会	避難者同士の繋がりと避難母子の憩いの場づくりのためのお花見会の開催	山形市	4/26	山形南RC 後援
9	NPO法人 青空保育たけの子	活元運動で健康に！	活元運動(自律調整のための運動法)による健康保持のための催しの開催	米沢市	5/24 (予定)	米沢上杉RC 後援
10	NPO毎週末山形	東日本・西日本避難者グループによる公開座談会事業	西日本の避難者自助グループを招いて、組織づくり等の情報交換と、交流を図るための座談会の開催	山形市	4/12	山形中央RC 共催
11	NPOりとの福島避難者支援 ネットワーク	りとの福島田植え体験どろんこワークショップ	田植え体験・伝統芸能を通じた庄内の自然・食・文化の理解を深めるワークショップの開催	庄内町	5/24～25	余目・立川RC 後援
12	遊佐町地域おこし隊	遊佐町の大自然と伝統の祭りを体験できる「親子リフレッシュ保養」	遊佐町の大自然と伝統の祭りを通じてリフレッシュしてもらうための保養イベントの開催	遊佐町	5/5～6	遊佐RC 後援



# 国際ロータリー第2800地区2013-2014年度 会長エレクト研修セミナー(PETS)を終えて

次期地区幹事 今間 勝見

次期池田年度のクラブ会長エレクト・幹事の皆さんが集い、二日間にわたり研修セミナーが開催されました。真剣にセミナーに臨む姿に感銘を受ける二日間でありました。

昨年12月7日の第1回地区チーム研修に始まった池田年度に向けての各セミナーの開催に当たっては、毎回の事ですが、参加者が無事に1日を終わってくれるよう祈る日々であります。当地区は雪国のため鶴岡までお出でいただくには月山を超えての参加で、雪道の道中になるからです。参加者の安全運転に対する強い意識のお蔭様で、これまで事故に遭われたという事を聞く事なく運営できた事に心から感謝致しております。今後とも無事故で地区研修が開催されることを強く祈りたいと思っております。

本セミナーの当日も月山道は雪だったと思われませんが、参加された皆様は早めの出発を心掛けたのか、私が会場に着いた8時を過ぎて間もなく、早い方は会場に顔を見せられました。ホストクラブの鶴岡西ロータリークラブの会員の集合が8時30分、登録受付開始が9時30分でしたから、かなり早い到着でした。

その後続々と参加者が増え、ほぼ時間通りに池田ガバナーエレクトの開会点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」、新関ガバナーの挨拶と次第にのっとり進めましたが、熱意あるお話で時間が超過し、細谷PGが好意的に時間調整をしてくれた事に感謝でした。

途中で資料の訂正等もありましたが参加者の寛大なご協力を得て何とか終了し、懇親会は会長エレクト・幹事の皆さんが積極的に同期となる皆さんとの名刺交換をされ、和やかに開催されました。

2日目の会長研修では佐藤豊彦PGの「ロータリー財団新制度」についての基調講演の後、ブロックに分かれてのバズセッションが「青少年交換・財団奨学・米山奨学金」について行われ、予定の時間11時50分閉会となりました。

参加いただいた皆さんに心から感謝申し上げ、会長年度のご活躍をお祈り致します。



池田GE挨拶



佐藤R財団委員長の基調講演



池田GE船出に乾杯



懇親会 手に手つないで

## モンゴル米山学友会発足祝賀会



米山奨学会委員会・委員長 松村 澄男

皆さん、モンゴルという国をどう感じますか。

遠い、寒い国だと思いませんか。でも朝青龍や白鵬の故郷と言えば少し親近感が湧いてくるでしょう。1995年まだモンゴルが社会主義国家だった頃、裸一貫の5人家族で日本にやってきた32歳の若者が、寝る間も惜しんで働き、勉学に励んでいる時に、米山奨学事業に出会いました。その後山形西高等学校をモデルに、2000年に日本式高校をモンゴルに設立しました。その新モンゴル高校を訪問してきました。予定の3年生が、土曜日の休日にも関わらず全員で私達を迎えてくれました。外は-25度ですが、学校の中は生徒たちのキラキラした瞳に囲まれて、目頭まで熱くなるような暖かさでした。『正しい人とはどんな人ですか?』こんな質問をする純真な子供達と交流できる幸せを感じてまいりました。

次に市内のレストランで、これも休日にかかわらず移動例会で出迎えてくれたフレールCとの交流を終えて、いよいよモンゴル米山学友会発足祝賀会に臨みました。

『学友の、学友による、学友とこれまでお世話になった方の為の設立総会だ』とお話していました。私たちの前では決してでしゃばらないけれど、総会を含め、私たちの滞在中の全てを統率してくれたジャンチブ・ガルバドラツハ会長の心遣いが随所に見られる素晴らしい総会でした。会長の万感の思いを込めた挨拶に、会場は咳払い一つなく聞き入っていました。在モンゴル日本大使館書記官やモンゴル鉱業省事務次官の挨拶。フレールCの会長エレクト、奨学会事務局長の岩邊氏と私もスピーチをさせていただきました。

挨拶やスピーチが沢山ありましたが、その合間に、モンゴル国立馬頭琴交響楽団の演奏、学友のボロルマーさんの歌、ボロルトヤさんのベリーダンス、新モンゴル高校の生徒によるロータリーソングとモンゴル舞踏など、感動の中にも飽きのないプログラムで、最後は「手に手つないで」の大合唱で締めくくりました。その後の懇親会の盛り上がりはご想像いただけるでしょう。我々も急造の「花笠音頭」で応えました。

松村委員長挨拶



開会・国歌斉唱



ロータリアン集合



手に手つないで

## 第4ブロックI.M.報告

### 第4ブロックガバナー補佐 早坂 源重 (寒河江RC)

2月15日(土)、寒河江RCをホストクラブとして、テーマを「ロータリーは人づくり、成功に導く職業学科」とし、I.M.を開催いたしました。

当日は日本各地で記録的な大雪に見舞われ、講師の元RI理事 板橋敏雄氏が来寒できず、急遽来賓としてお迎えしておりました新関ガバナー、安孫子PG、伊藤PG、和田直前ガバナーのお力をお借りして行われた、職業奉仕に関するQ&Aと意見交換は、菅野耕吉I.M.実行委員長の「予期せぬトラブルの時こそ我々ロータリアンの力が試されている」とのかけ声のもと、稀に見る活発なものとなり、大変有意義なI.M.となりました。

#### 新関ガバナーのお話し

簡単に説明すると「良いワイン」が職業奉仕です。ワインセラーがRCで、熟成されて良いワインになる。それがロータリーであり、学ぶべき職業奉仕だ。ロータリアンに必要なことは、

- 多様性 一つのことにはこだわらず
  - 高潔性 志を高くもち
  - 親睦 互いに親しみ
  - リーダーシップ 意欲を高め合い
  - 奉仕 みんなに良いことをする
- そういうものに私はなりたい。



各パストガバナーと新関ガバナー



大江RC「奉仕の理想」の二部合唱

#### 職業奉仕に関するQ&A

- Q. この熾烈な競争社会において、どう職業奉仕の理念を実践していくべきか？
- A. きびしい時代だからこそ、この理念を実践していくしか生き残るすべは無い。
- Q. 大江RCでは5月に「ポリオ撲滅」イベントを企画している。町民から募金をつのり、「先生ありがとう」の映画を上映する予定です。このような団体での奉仕をどうとらえれば良いのか。
- A. すばらしいと思う。まさにロータリー的な奉仕です。広く町民に広報して巻き込んですばらしい。
- Q. 四つのテストは職業奉仕と同義語か？
- A. 四つのテストは職業奉仕のプログラムの一つにすぎない。「綱領」に書かれていることが全てだ。
- Q. 日本ではロータリアンが激減し、世界的には増えている。職業奉仕についての考えの違いがこうなった原因の一つではないか。
- A. いや、逆だ。職業奉仕の考え方を広められていないので減ったのではないかと。もっとしっかり学んでいかないともっと減る。国際ロータリー＝ロータリーではない。大切なのは「心」の部分だ。我々ももっと地域に根ざしたロータリーであるべきだ。

## 第5ブロックI.M.報告

### 第5ブロックガバナー補佐 千歳 徹 (山形イブニングRC)

去る2月22日、RI第2800地区第5ブロックのI.M.が、新関ガバナーを迎え、山形東RCをホストクラブとして、ブロック内10クラブからの多数の参加者のもとで開催されました。

テーマは「ロータリーで豊かな人生を」。山形市在住で、多数のミステリーを生み出した作家、柚月裕子氏を講師として「山形で書くこと」という演題で講演をいただきました。作家活動の裏話、作品に込めた「一言」への思い、そして山形で書くことの意味、大変有意義な一時となりました。

講演後は、滅多に見ることのできない、最上義光を偲んだ「風雲山形城」も披露され、「豊かな人生」を感じることができたのではないかと思います。

ご参加いただいた皆様、そして今回のホストをお引き受けいただいた山形東RCの皆様にご改めて御礼を申し上げますとともに、次期開催のホストクラブ、山形ロータリークラブの皆様にご期待を申し上げ、報告いたします。

## 第1ブロックI.M.報告



### 第1ブロックガバナー補佐 浅井 多一 (酒田RC)

3月6日午後5時30分開会点鐘、新関彌一郎ガバナー、本間正巳酒田市長、志田泰久地区幹事、鈴木一作職業奉仕委員長をお迎えして、ブロック内98名の参加をいただきI.M.を開催致しました。

今回のI.M.は、基調講演として鈴木一作職業奉仕委員長より「先生ありがとう・私の奉仕」を演題にご講演をいただきました。

鈴木一作氏は映画「先生、ありがとう」の原作・脚本・監督を手がけ、2年の歳月をかけて完成。2013年9月、新人映画監督の登竜門である「福岡インディペンデント映画祭」で企画賞を受賞しました。講演では映画づくりにかけた情熱や、ロータリーの職業奉仕について詳しく、しかも実践しやすいお話をいただきました。

その後、懇親会ではオールディーズを演奏する地元バンドの演奏と歌に感動し、「ベルナル酒田」の料理と「初孫」のお酒を堪能しながらの歓談となりました。

最後に、ロータリーソング「手に手つないで」の予定でしたが、震災から3年が経ち、ロータリーとしてさらなる支援の輪と応援を続ける意味で「上を向いて歩こう」に変更し、みんなで3番まで歌いあいました。

I.M.の大きな目的、地区内のロータリアン相互の親睦が大いに深まったことをご報告いたします。会員の皆様ありがとうございました。

## クラブ主催避難者支援事業報告

(写真の届いた順に報告させていただきます。)

### 尾花沢中央ロータリークラブ



25年11月20日、尾花沢市悠美館において、被災をした岩沼市の前市民会館・中央公民館長の菅原清さんを招き講演会を開催しました。尾花沢市、大石田町の人たちのほか、避難をしてきている人たちにも呼びかけ、菅原氏の「東日本大震災、そして津波を体験して」のお話を聞きました。

避難してきている人たち6世帯に商品券などをプレゼントしたほか、岩沼市に復興支援金を贈りました。また、当日、参加者から集められた支援金は、山形新聞・山形放送の愛の事業団に寄付しました。

### 長井ロータリークラブ



社会奉仕委員会が中心となり、市内避難者とクラブ会員との交流親睦事業「フォーラム例会」を25年11月26日と26年3月4日の2回開催をしました。長井市役所の関係者と避難者6名、会員20名が参加して、第1回目には避難者の方々から住宅、交通費、地元でのサークル、福島県状況の問題などが出され、2回目の3月には長井市役所の担当者から回答をしてもらいました。また、関連する質疑応答も例会時間を越えて行われ、一定の目的と成果が得られた支援事業であったと考えています。

## クラブ主催避難者支援事業報告

(写真の届いた順に報告させていただきます。)

### 村山ローズロータリークラブ



村山市内に40名弱の避難者の方がいることを村山市役所から聞き、ロータリアンとして何かできないかと相談をしました。結果、平成25年10月2日に芋煮会を開催することに決定し、クアハウスの新しい露天風呂にゆっくりつかってもらいながら、芋煮を食べ、皆でビンゴゲームをしたりして楽しいひと時を過ごしました。ビンゴゲームの賞品など、子供たちから大変喜ばれました。

### 南陽臨雲ロータリークラブ



東日本大震災避難者支援事業「家族感謝忘年会&Xmasパーティー」を、25年12月15日にいきかえりの宿「瀧波」で開催しました。「あれから2年9か月。いろいろな思いを胸に、今宵一夜だけはすべてを忘れて、楽しいひと時をお過ごしただければそれだけで十分感謝です。」の思いで開催しましたが、避難者の方は大人13名、子ども19名の合計32名。来賓、会員、会員の奥様など総勢74名の大パーティーとなりました。マジックショーやオークションなど、楽しい催しとおいしい食事で有意義な会になったと感謝しています。なお、同会は、震災の年、昨年と今回で3年連続の開催となりました。

### 酒田スワンロータリークラブ



「ふれあいクリスマス例会」を25年12月24日に、さかたセントラルホテルで開催しました。酒田市内に避難をしてくている5世帯17人の皆さんが参加し、ゲームなどで楽しいひと時を過ごしました。会員と合わせて約50人。フライドチキンやケーキなど子供たちには大好評で、じゃんけん大会、お手玉ゲームなどのゲームでも一喜一憂、大騒ぎで、参加者からは「良い思い出になった」と喜んでいただきました。

### 天童ロータリークラブ



平成26年2月8日、震災で避難されている方をお迎えし、交流ボウリング大会が開催されました。天童市社会福祉協議会の避難者生活支援相談員に相談して決定し、12月のたよりで募集内容を掲載したところ22名の参加となりました。

最初に食事をとり、ロータリアンとインターアクターとゲストがひとチームとなり大会が行われました。皆さん、初対面でしたが、ストライクが出るとハイタッチをしたりして徐々に打ち解け、意義ある交流が続きました。終了後、バスで福祉センターまで送り、22名の皆さんから楽しかったという感想が聞かれました。



## ガバナー公式訪問



### 山形東ロータリークラブ

会長 安孫子俊彦

本日（2013.7.12（金）ホテルキャッスル）は新関彌一郎ガバナー、千歳徹ガバナー補佐、志田泰久地区幹事をお迎えして、公式訪問例会が行われました。

午前中は会長、幹事、エレクト、副幹事が参加し会長幹事会を行い、クラブ運営方針を発表しました。新関ガバナーより、クラブの組織や運営について、より実践的なアドバイスをいただきました。

例会においては、例会出席の大切さやクラブ奉仕についての考え方を適切に説明いただきました。今後のクラブづくりに早速生かしていきたいと思えます。

新関ガバナーのご指導に会員一同改めて感謝申し上げます。



### 山辺ロータリークラブ

会長 後藤 晃一

平成25年10月8日、新関ガバナー、高橋ガバナー補佐、志田地区幹事を山辺町にお迎えして、「ガバナー公式訪問」例会を開催致しました。

例会前には、当山辺町役場の副町長室において、約一時間に渡り山辺町多田副町長に表敬訪問をしていただきましたが、新関ガバナーからは2800地区のロータリーの活動内容や地区補助金についてのお話があり、多田副町長

から2800地区より「やまのべ星ふるロードマラソン大会」に対し、約30万円の地区補助金を決定していただいた御礼もあり、大変実のある懇談会になりました。

また、会長・幹事会及び例会では、新関ガバナーの楽しく気さくなスピーチの中にも、地区の方針や考え方をしっかりとご説明いただくとともに、25名以下のクラブの在り方や会員増強についても分かりやすくご指導いただき、大変有意義な公式訪問になりました。会員一同心より感謝申し上げます。



### 天童東ロータリークラブ

会長 水戸部陽一

10月23日（水）公式訪問最終日に夕方より新関ガバナー、本間ガバナー補佐、志田地区幹事をお迎えし公式訪問が行われ、会長・幹事会ではガバナーとの情報交換を行い、ガバナー出身クラブでもありますので、クラブ運営により厳しく助言を頂きながら終始なごやかに意見交換を行いました。特にガバナーの第3ブロックにローターアクトを作りたいとの願いで本間

ガバナー補佐と意見を交わし、実現できるようブロック内、各クラブに協力を仰ぎながら進めていこうと話されました。例会では新関ガバナーより今年度地区のロータリーに対する取組み方や重点目標が話され、東日本大震災復興支援、メイクアップの推進、会員増強への取組み方等もお話があり、大変有意義な公式訪問でした。

## 2013-2014年度表彰申請のご案内

- RI会長賞……………4月7日（月）〆切
- ガバナー賞……………5月30日（金）〆切

※RI会長賞は先にご連絡した書式に必要な事項をご記入のうえ、また、ガバナー賞は特に書式はありませんが、活動内容を明記してガバナー事務所までご提出下さい。

## クラブ会員数 / 出席率

ブロック	No	クラブ名	2013.7.1		2014.2.28		年初からの増減数		2月出席率	累計出席率
			会員数	女性会員数	会員数	女性会員数	増	減		
第1ブロック	1	酒田	38	(3)	37	(3)	0	1	61.81	65.11
	2	酒田東	33	(3)	33	(3)	0	0	84.00	86.96
	3	遊佐	12	(0)	12	(0)	0	0	86.11	88.65
	4	酒田中央	38	(0)	37	(0)	0	1	76.93	84.71
	5	酒田スワン	16	(6)	16	(6)	1	1	95.83	91.58
	6	酒田湊	15	(3)	15	(3)	0	0	83.33	86.39
第2ブロック	7	鶴岡	40	(5)	38	(5)	0	2	81.90	79.08
	8	鶴岡西	33	(4)	32	(4)	0	1	96.67	85.91
	9	余目	27	(0)	27	(0)	1	1	88.00	78.60
	10	立川	16	(0)	16	(0)	1	1	85.94	87.12
	11	鶴岡東	33	(1)	32	(1)	0	1	86.58	88.27
	12	鶴岡南	23	(4)	24	(4)	2	1	76.04	79.89
第3ブロック	13	天童	41	(3)	41	(3)	1	1	95.21	92.40
	14	東根	29	(0)	31	(0)	3	1	87.50	87.82
	15	天童東	49	(0)	50	(0)	1	0	79.69	81.58
	16	天童西	19	(0)	21	(1)	2	0	89.29	90.08
	17	東根中央	37	(1)	40	(1)	4	1	81.75	83.42
	18	村山	13	(0)	13	(0)	0	0	100.00	97.74
	19	新庄	17	(2)	17	(2)	1	1	80.88	82.56
	20	尾花沢	18	(0)	17	(0)	0	1	86.76	80.00
	21	最上	21	(1)	22	(1)	1	0	64.22	55.45
	22	尾花沢中央	15	(0)	14	(0)	0	1	96.43	95.29
	23	村山ローズ	22	(5)	21	(5)	0	1	83.20	76.86
	24	新庄あじさい	17	(0)	18	(0)	1	0	81.48	78.58
第4ブロック	25	寒河江	50	(0)	51	(1)	3	2	90.20	89.85
	26	大江	21	(2)	21	(2)	0	0	88.88	92.26
	27	河北	30	(0)	30	(0)	0	0	91.00	91.75
	28	寒河江さくらんぼ	38	(3)	38	(3)	0	0	78.95	82.91
	29	西川月山	17	(1)	19	(1)	2	0	77.78	75.66
第5ブロック	30	山形	90	(0)	93	(0)	6	3	98.27	98.89
	31	山形北	67	(0)	65	(0)	0	2	93.21	95.29
	32	山辺	21	(0)	23	(0)	3	1	100.00	97.97
	33	山形南	51	(2)	55	(2)	5	1	100.00	100.00
	34	中山	16	(0)	15	(0)	0	1	86.60	80.97
	35	山形西	93	(0)	97	(0)	5	1	93.10	91.93
	36	上山	11	(0)	12	(0)	2	1	80.55	86.18
	37	山形東	35	(0)	36	(0)	3	2	88.43	88.51
	38	山形中央	39	(3)	41	(4)	2	0	78.86	81.26
	39	山形イブニング	30	(1)	34	(1)	4	0	70.31	81.95
第6ブロック	40	米沢	53	(7)	57	(7)	6	2	74.57	85.42
	41	米沢上杉	50	(2)	51	(2)	1	0	98.69	97.32
	42	高畠	50	(3)	51	(4)	1	0	80.39	76.31
	43	米沢中央	33	(4)	36	(4)	3	0	97.92	97.06
	44	米沢おしょうしな	27	(1)	26	(1)	0	1	83.65	84.28
	45	長井	30	(1)	33	(1)	4	1	61.62	65.47
	46	南陽	18	(4)	18	(4)	0	0	88.90	98.09
	47	白鷹	17	(0)	17	(0)	0	0	88.20	90.10
	48	小国	17	(0)	18	(0)	1	0	70.96	90.85
	49	南陽東	38	(1)	37	(1)	0	1	78.37	82.51
	50	長井中央	21	(1)	21	(1)	1	1	85.71	90.15
	51	南陽臨雲	27	(1)	27	(1)	0	0	67.90	65.63
合計			1612	78	1646	82	71	37	84.76	85.54

## 米山功労者の紹介



桜井 仁

所属クラブ：寒河江さくらんぼRC



後藤 周一

所属クラブ：寒河江さくらんぼRC

加藤 実

所属クラブ：酒田中央RC  
(マルチプル4回目)

## 新入会員の紹介



沼澤 正則

所属クラブ：新庄あじさいRC  
職業分類：葬祭業  
入会月：H26年1月

## 米山功労クラブ

### 第6回 米山功労クラブ 寒河江さくらんぼロータリークラブ

## 文庫通信 (318号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。ホームページの「ロータリー文庫について」欄をご覧ください。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 最近の資料から

- ◎「魅力的なクラブ創り」 北 清治 2013 9p (D.2780地区大会報告書)
- ◎「『ロータリーに魅せられて』ロータリーは新会員とともに」 坂本俊雄  
2014 10p (D.2710地区大会特集号)
- ◎「変わりつつあるロータリー」 江崎柳節 2013 7p (D.2800地区大会記念誌)
- ◎「『ロータリーの目的』とR1戦略計画」 南園義一 2013 8p (D.2700地区大会の記録)
- ◎「国際ロータリーの動向とロータリー財団」 三木 明 2013 5p (第35回青少年指導者育成セミナー報告書)
- ◎「過去を内省し、新しきものを統合していこうーロータリー創立100周年後の歩みで感じたこと」  
黒田正宏 2013 51p
- ◎「ポリオが地球から消える日『世界の子どもたちとの約束を果たそう』」 北山輝夫  
2013 2p (D.2830地区大会記録誌)
- ◎「ポリオとの戦いー根絶間近のインドから」 ロケシュ・グプタ 2013 5p (D.2830地区大会記録誌)
- ◎「トルコの識字プロジェクト支援/ロータリーへの目覚め」 重田政信/清 章司  
D.2840 2013 1p (私のロータリーモメント)

[上記申込先：ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506  
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

# 4月の地区スケジュール ROTARY CALENDAR

日曜日	主要行事
4/1 火	
2 水	
3 木	
4 金	
5 土	米山カウンセラー説明会 米山奨学生オリエンテーション
6 日	
7 月	
8 火	
9 水	
10 木	
11 金	
12 土	ローターアクト年次大会
13 日	
14 月	
15 火	
16 水	
17 木	
18 金	
19 土	地区研修・協議会(※)
20 日	

日曜日	主要行事
21 月	
22 火	
23 水	
24 木	
25 金	
26 土	第2ブロック IM
27 日	
28 月	
29 火	(昭和の日)
30 水	
5/1 木	
2 金	
3 土	(憲法記念日)
4 日	(みどりの日)
5 月	(こどもの日)
6 火	(振替休日)
7 水	
8 木	
9 金	
10 土	

(※)…池田年度事業



癒しの丘

舞鶴山の登り口にある一本桜の咲くこの場所は、桜と新緑を楽しむ癒しの場所です。



国際ロータリー第2800地区

2013 - 2014年度

ガバナー 新関 彌一郎

ガバナー事務所

〒994-0026 山形県天童市東本町一丁目9-20

TEL.023-687-0208 FAX.023-687-0209

E-mail ri2800@muse.ocn.ne.jp

【今月の表紙】 早朝の光影

桜満開の早朝、舞鶴山から見た景色は、爽快そのもの。遠くに見る大森山は、馴染みの深い象徴的な山です。

[写真撮影] 天童西ロータリークラブ 西尾 秀男  
天童市舞鶴山にて撮影 時間/6:30 ニコンD-300